

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：造影MRIにおける真珠腫周囲造影効果の程度と術後含気の関係に関する検討

1. 研究の概要

中耳真珠腫術後に含気することは、真珠腫の再発や聴こえの改善の程度に影響します。しかし、それを手術前に予測するのは今のところ難しい問題です。最近の画像技術の発達で高画質のMRI検査が可能となり、この検査結果から手術後の含気の程度を予測できるのではないかと考えました。

この研究ではMRIによる造影効果から、手術前後の含気の関係について検討し、またMRIで造影される部分について病理組織標本と比較を行い造影効果強度との関連を検討します。

2. 目的

中耳真珠腫の手術後の含気の程度を、手術前の画像検査結果から予想することが目的です。なお、本研究は、中耳真珠腫の画像評価における新たな知見を得ることを目的とする学術研究活動として実施されるものです。

3. 対象者

2010年1月から2014年12月までに本院耳鼻咽喉・頭頸部外科でMRI撮影を受け、真珠腫の手術を受けられた方が対象となります。

4. 方法

対象となる方のカルテ情報から、造影MRI、CTの検査結果、病理所見、を利用させて頂き、これらの情報をもとに術前後の含気を解析し、造影MRIの有用性を検討します。

5. 費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

6. 利益及び不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

7. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるか直ちに判別できないよう、加工又は管理されているものに限る）」として使用いたします。

8. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

9. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し

出てください。また、参加拒否をしたい場合は2018年3月31日までに申し出てください。

10. 疑問や質問があった場合の連絡先

この研究に関して疑問や質問があった場合は下記連絡先へ遠慮無く連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科

助教 長井 慎成

電話：0985-85-2966

FAX：0985-85-7029